

公共事業事前評価調書(平成 30年度予算要望)

所管課: 河川課

担当班: 企画開発班

事業名	田原川河川改修事業		事業区分	河川改修	事業主体	沖縄県
事業箇所	与那国町字与那国地内					
事業の諸元	事業区間 L=約1.3km 護岸改良 一式、橋梁改築 一式、水門改築 一式					
事業の概要	本事業は、田原川沿川の与那国地区を浸水被害から防御することと、良好な河川環境の保全・創出を目的として、二級河川指定区間(1.292km)について河川改修を行うものである。					
事業の必要性・効果等	<p>&lt;必要性等&gt; 当該河川は、現況流下能力が計画流量より大幅に不足しており、平成20年9月台風による家屋浸水や平成27年4月豪雨による道路冠水などの被害が発生している。そのため、治水安全度で30年に1回程度の洪水規模に対して安全に流下させる河道整備を実施し、浸水被害の軽減を早期に行う必要がある。また、現況河川は水路状で自然に乏しい河川環境となっていることから、多自然川づくりにより良好な河川環境の保全・創出を図る必要がある。</p> <p>&lt;効果等&gt; ・水害の防御 ・自然や生態系の保全と創出</p>					
事業期間	事業採択	平成 30年度	完了(予定)	令和 15年度		
全体事業費	19.0	(億円)	補助・単独の別	交付金	補助率	9/10
費用対効果	B/C	総便益:B	31.3	(億円)	総費用:C	15.7
	= 1.99	① 被害軽減期待額 31.1億 ② 施設残存価値 0.2億		① 建設費 14.1億 ② 維持管理費 1.6億		基準年 平成 30年度
事業着手の熟度・上位計画との整合性	沖縄21世紀ビジョン基本計画において、「2 心豊かで、安全・安心に暮らせる島を目指して (4) 社会リスクセーフティネットの確立 イ 災害に強い県土づくりと防災体制の強化」に河川の治水対策が位置付けられている。					
環境への配慮	「自然環境に配慮した川づくり(多自然川づくり)」を基本方針とし、良好な自然環境の保全、環境への影響の低減及び環境の再生に努める。					
関係する地方公共団体等の意見	与那国町より、当該区間の浸水被害解消の要望がある。					
概要図(位置図)	<p>祖納港 河口水門 与那国町役場 与那国中学校 与那国小学校 支川 田原川 事業区間 L=1.3km</p> <p>【与那国島】 田原川</p> <p>【凡例】          流域界          河川          管理区間          基準地点          浸水実績H20</p>					